

日本食品衛生学会奨励賞

年度	氏名	(所属機関名)	題目
昭和44	慶田雅洋	(国立衛生試験所)	乳および乳製品の衛生化学的研究
45	神蔵美枝子	(国立衛生試験所)	薄層クロマトグラフィーによる食用色素の分析に関する研究
46	上田雅彦	(高知県衛生研究所)	ガスクロマトグラフィーによる食品中の残留農薬に関する研究
47	浜本典男	(雪印乳業(株))	市乳の微生物に関する研究
48	奥積昌世	(東京水産大学)	冷蔵海産魚の腐敗細菌に関する研究
49	寺山 武	(東京都立衛生研究所)	ブドウ球菌食中毒に関する研究
	天野立爾	(国立衛生試験所)	油脂の変敗に関する研究
50	宮沢文雄	(実践女子大学)	キサントレン系色素の微生物に対する光学的作用とその応用
	大柴恵一	(大阪府立環境科学研究所)	BHCの生体内挙動と栄養状態
51	白石慶子	(国立公衆衛生院)	食品中の3,4-ベンズピレンの定量法に関する研究
	武田明治	(国立衛生試験所)	食品中の残留農薬の分析法
52	石綿 肇	(国立衛生試験所)	ニトロソ化合物の生体内生成に関する研究
	田中涼一	(大阪府立公衆衛生研究所)	食品中の重金属に関する研究
53	伊藤誉志男	(国立衛生試験所大阪支所)	かんきつ類に使用される添加物・農薬等の分析法に関する研究
54	宮田秀明	(大阪府立公衆衛生研究所)	油症原因油中のPolychloroquaterphenyl(PCQ)に関する研究
55	植村 興	(大阪府立大学)	ウェルシュ菌のエンテロトキシン産生性に関する研究
56	能勢憲英	(埼玉県衛生研究所)	食品の合成抗菌剤ならびにマイコトキシンなどのガスクロマトグラフィーによる分析に関する研究
57	松田典彦	((社)日本缶詰協会研究所)	ボツリヌス菌芽胞の加熱による死滅挙動に関する研究
	堀 伸二郎	(大阪府立公衆衛生研究所)	油症関連物質の生体内動態に関する実験的研究
58	宇野正清	(奈良県衛生研究所)	食品中のジチオカルバメート系農薬およびその分解物の分析法に関する研究
	馬場二夫	(大阪市立環境科学研究所)	飲食物用ゴム製器具および容器包装の溶出物に関する衛生学的研究
59	山田 隆	(国立衛生試験所)	N-ニトロソ化合物の生成に関する基礎的研究
60	外海泰秀	(国立衛生試験所大阪支所)	食用タール色素及びその不純物の分析法に関する研究
	杉谷 哲	(岐阜県衛生研究所)	食品中の有害物質分析法の改良研究
61	豊田正武	(国立衛生試験所)	食用油脂の劣化度の生物学的試験法に関する研究
	石崎睦雄	(茨城県衛生研究所)	食品添加物の光分解と反応生成物並びに天然添加物の変異原性
62	宮崎奉之	(東京都立衛生研究所)	クロルデンを中心とした有機ハロゲン化合物汚染に関する研究
	田中之雄	(大阪府立公衆衛生研究所)	カドミウムの吸収と生体内挙動に及ぼすアミノ酸及び有機酸の影響
63	西島基弘	(東京都立衛生研究所)	食品に含まれる化学物質の衛生化学的研究
平成元	丹 茂	((社)日本食品衛生協会)	食品用プラスチック容器包装の衛生化学的研究
2	小久保彌太郎	(東京都立衛生研究所)	食肉及び食肉製品の衛生細菌学的研究
3	武田由比子	(国立衛生試験所)	クロロフィル分解物の生成と試験法及び細胞毒性に関する研究
4	辻 澄子	(国立衛生試験所大阪支所)	過酸化水素に関する食品衛生学的研究
	星野庸二	(埼玉県衛生研究所)	畜産食品中の合成抗菌剤および抗生物質の分析に関する研究
5	中澤裕之	(国立公衆衛生院)	高速液体クロマトグラフィーの食品成分及び飼料添加物分析への応用
	上村 尚	(東京都立衛生研究所)	マイコトキシンの食品汚染実態及び調理加工における消長
6	津村ゆかり	(国立衛生試験所大阪支所)	農産物の貯蔵及び加工過程における収穫後使用農薬の消長に関する研究
	梅垣敬三	(国立健康・栄養研究所)	ラットにおけるペンタクロロベンゼンの代謝に及ぼす食餌の影響に関する研究
7	池辺克彦	(大阪府立公衆衛生研究所)	食品中の各種金属等の分析並びに摂取量評価に関する研究
8	永山敏廣	(東京都立衛生研究所)	農作物中の残留農薬分析法及び農薬残留実態に関する研究
	堀江正一	(埼玉県衛生研究所)	食品中の抗菌性物質及びその代謝産物の分析法に関する研究
9	岡 尚男	(愛知県衛生研究所)	逆相薄層クロマトグラフィー及び質量分析法の食品分析への応用
	寺田久屋	(名古屋市衛生研究所)	セミミクロ高速液体クロマトグラフィーによる食品分析
10	廣末トシ子	(女子栄養大学)	鉄欠乏性貧血ラットに対するエタノールの影響に関する研究
	植松洋子	(東京都立衛生研究所)	食品添加物製剤の品質に関する研究

11	河村葉子 中里光男	(国立医薬品食品衛生研究所) (東京都立衛生研究所)	プラスチック製器具・容器包装中の残存化学物質に関する研究 食品中の添加物の分析及びaflatoxin B ₁ の微生物学的変換に関する研究
12	松永明信	(富山県衛生研究所)	食品中のリン酸化合物及びリン酸塩の分析並びに食品製造工程中における挙動に関する研究
13	佐々木久美子	(国立医薬品食品衛生研究所)	食品中の残留農薬分析法の精度評価に関する研究
14	高谷智裕	(長崎大学)	九州沿岸海域において毒化した二枚貝と原因プランクトンの麻痺性貝毒に関する研究
	松岡 猛	((独)農林水産消費技術セン	遺伝子組換え食品(ダイズ、トウモロコシ)の検知技術の開発
15	杉本直樹	(国立医薬品食品衛生研究所)	天然添加物中の主成分の構造決定に関する研究
18	天倉吉章	(国立医薬品食品衛生研究所)	食品中のダイオキシン類の汚染レベルと分析前処理法に関する研究
20	渡邊敬浩	(国立医薬品食品衛生研究所)	遺伝子組換え食品を対象とした分析法の外部精度管理の信頼性保証に関する研究
22	多田敦子	(国立医薬品食品衛生研究所)	既存添加物の含有成分分析法の開発に関する研究
	谷山茂人	(長崎大学)	食品衛生上新たな脅威となりうる有毒魚介類に関する研究
23	小口太一	(筑波大学大学院)	多重PCR法による遺伝子組換えトウモロコシ検知法開発に関する研究
24	六鹿元雄	(国立医薬品食品衛生研究所)	器具・容器包装のアミン類、セミカルバジド類および鉛の分析法開発と含有実態調査に関する研究
25	柴原裕亮	(日水製薬(株))	アレルギー表示対象魚介類のELISA検知法の開発に関する研究
	真野潤一	((独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所)	遺伝子組換え農産物の多様化に対応した新規分析法の開発に関する研究
26	鍋師裕美	(国立医薬品食品衛生研究所)	食品中の放射性セシウムに関する研究
27	鶴田小百合	(福岡市西区保健福祉センター)	食品添加物検査および食品原材料の鑑別に資する分析法の開発に関する研究
28	志田(齊藤)静夏	(国立医薬品食品衛生研究所)	液体クロマトグラフィー質量分析法による食品中残留農薬試験法の確立に関する研究
29	阿部 裕	(国立医薬品食衛生研究所)	乳幼児玩具および食品用器具・容器包装に含まれる化学物質の実態調査に関する研究
	吉成知也	(国立医薬品食衛生研究所)	フザリウムトキシンの分析法開発および汚染実態調査に関する研究
30	岩越景子	(東京都健康安全研究センター)	農産物中残留農薬の迅速試験法開発と移行に関する研究
	清田恭平	((地独)大阪健康安全基盤研究所)	食物アレルギー事故防止に関する研究と食物アレルギー定量法開発
令和元	中島崇行	(東京都健康安全研究センター)	畜水産食品およびはちみつ中の動物用医薬品の高感度分析法の開発
3	西崎雄三	(国立医薬品食衛生研究所)	qNMRに基づく相対モル感度を利用したクロマトグラフィーによる定量分析
4	大場由実	(東京都健康安全研究センター)	畜産および加工品中の抗ウイルス薬をはじめとする動物用医薬品の迅速分析法の開発とその応用
	大門 拓実	(越谷市保健所)	LC-MS/MSおよび三層分離抽出技術を用いた食品危害物質の迅速分析法の開発に関する研究